



6月は「夏の蚊対策広報強化月間」

ジカ熱・デング熱の感染源

ヒトスジシマカに注意!



ジカウイルス感染症（ジカ熱）やデング熱の原因となるウイルスは、それらに感染した人の血を吸った蚊（ヒトスジシマカ）の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。

感染してもすべての人に症状がでるわけではありませんが、**発熱**や**関節の痛み**、**発疹**といった症状が1週間ほど続きます。

ジカ熱は妊婦が感染すると小頭症などの先天性障害をもった子供が生まれたり、デング熱に感染すると血漿滲出と出血傾向を症状とするデング出血熱となり重症化するおそれがあります。



【ヒトスジシマカ】
背中に1本の白い線とW字状の模様がある4.5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ころまで活動します。

蚊の対策

・蚊をできるだけ発生させない
自宅周辺の水溜りを除去する

・蚊に刺されない

蚊の多い場所に行くときは肌を露出せず、虫除けスプレーを使用する。
流行地域へ渡航する人は、蚊に刺されないように注意しましょう。



【ジカウイルス感染症予防に関する政府広報オンライン】

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201605/2.html>

【厚生労働省「ジカウイルス感染症について」】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>



熱中症が疑われる人を見かけたら...

1. 涼しい場所へ避難させる
2. 衣服を脱がせ、身体を冷やす
3. 水分・塩分を補給する

自力で水を飲めない、意識がないう場合は、直ちに救急隊を要請しましょう。

熱中症に注意!

気温がそれほど高くなくても、湿度や照り返し等の条件によっては熱中症になる危険性が高くなります。

特に、高齢者や小児は熱中症になりやすく、また、健康な大人でも高温環境下での労働、運動時には注意が必要です。

熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!

詳しくは、厚生労働省ホームページ「熱中症関連情報」をご覧ください。

厚生労働省 熱中症

検索



アンケートに御協力をお願いします。

例年、秋に開催しています“健康危機管理セミナー”について、別添のとおりアンケートを作成しました。

セミナーを有意義な内容とするため、御協力くださいますようお願いいたします。

福井県感染症発生動向調査速報

(第18週 H28年5月2日～第21週 H28年5月29日)

- 2類:結核 10名(1名)
- 3類:腸管出血性大腸菌感染症 1名(0名)
- 4類:つつが虫病 1名(0名)
- 5類:アメーバ赤痢 1名(0名) 侵襲性髄膜炎菌感染症 2名(0名) 梅毒 2名(0名)

* ()内は若狭管内の発生

【発信者】 若狭健康福祉センター
地域保健課 玉井・宮下

TEL: 0770-52-1300

FAX: 0770-52-1058

メール: w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※こちらのチラシは当センターホームページからダウンロードできます。